



## 2020年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月8日

上場会社名 株式会社遠藤製作所

上場取引所 東

コード番号 7841 URL <http://www.endo-mfg.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡部 大史

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部担当 (氏名) 石原 睦

TEL 0256-63-6111

四半期報告書提出予定日 2020年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	2,168	19.1	32		53		115	
2019年12月期第1四半期	2,679	4.4	150	100.0	196	131.0	129	434.1

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 970百万円 ( %) 2019年12月期第1四半期 388百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	13.18	
2019年12月期第1四半期	14.82	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	17,680	14,919	84.4
2019年12月期	18,804	16,022	85.2

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 14,919百万円 2019年12月期 16,022百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		15.00	15.00
2020年12月期					
2020年12月期(予想)		0.00		12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年12月期 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 記念配当3円00銭

### 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う業績への影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから未定としております。なお、業績予想の開示につきましては、可能となった時点で改めて公表いたします。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年12月期1Q	9,441,800 株	2019年12月期	9,441,800 株
2020年12月期1Q	706,271 株	2019年12月期	706,271 株
2020年12月期1Q	8,735,529 株	2019年12月期1Q	8,729,929 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

(注)期末自己株式数には、役員株式給付信託(BBT)制度の信託口が所有する当社株式が含まれております(2020年12月期1Q79,400株、2019年12月期79,400株)。また、役員株式給付信託(BBT)制度の信託口が所有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2020年12月期1Q79,400株、2019年12月期1Q85,000株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や一部の企業収益に弱さが見られるものの、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調推移しました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響による経済の大幅な下振れリスク等、世界経済全体へ波及しており、先行きについては、感染症の影響による極めて厳しい状況が続くと見込まれます。

このような状況のもと、当社グループは、取引先に対し受注獲得の取り組みを強化し、開発力の向上と高付加価値製品の供給に努めるとともに、全社で生産効率の向上、製造原価の低減、一層のコスト削減に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注の減少等により、売上高は21億68百万円（前年同期比19.1%減）となりました。利益面につきましては、効率化、コスト低減に努めましたが、売上高の減少等により、営業損失32百万円（前年同期は1億50百万円の営業利益）、経常損失53百万円（前年同期は1億96百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失1億15百万円（前年同期は1億29百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### （ゴルフ事業）

ゴルフ事業につきましては、企画開発力を高め、受注獲得に努めるとともに、生産効率や品質の向上、製造コストの低減に取り組みましたが、受注数の減少等により、売上高7億35百万円（前年同期比20.6%減）、営業損失35百万円（前年同期は4百万円の営業利益）となりました。

#### （メタルスリーブ事業）

メタルスリーブ事業につきましては、高機能製品の開発・提案や新分野・新規販路の開拓に努めるとともに、生産性の向上・合理化、製造原価の低減を進める等により、売上高2億61百万円（前年同期比16.8%減）、営業利益28百万円（同55.7%減）となりました。

#### （鍛造事業）

鍛造事業につきましては、依然としてタイ国自動車産業の伸び悩みがある中、受注獲得のため、主要取引先との連携・関係の強化に努め、積極的な営業活動と新規販路の開拓に取り組むとともに、生産性の向上、コストの削減を進めましたが、受注数が減少したこと等により、売上高11億71百万円（同18.6%減）、営業利益87百万円（同58.0%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、176億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億24百万円減少いたしました。

流動資産は、98億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億21百万円減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものであります。固定資産は、77億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億3百万円減少いたしました。この主な要因は、建物及び構築物、機械装置及び運搬具が減少したこと等によるものであります。

負債合計は、27億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円減少いたしました。

流動負債は、14億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ39百万円増加いたしました。この主な要因は、賞与引当金が増加したこと等によるものであります。固定負債は、13億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円減少いたしました。この主な要因は、長期借入金の減少等によるものであります。

純資産合計は、149億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億2百万円減少いたしました。この主な要因は、為替換算調整勘定が減少したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う業績への影響を、現段階において合理的に算定することが困難であることから、2020年2月13日に公表いたしました業績予想値を一旦取り下げ、未定としております。

なお、業績予想の開示につきましては、可能となった時点で改めて公表いたします。

詳細につきましては、本日別途公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,110,511	6,693,715
受取手形及び売掛金	1,667,343	1,532,367
電子記録債権	153,357	178,037
商品及び製品	460,036	420,568
仕掛品	403,166	373,593
原材料及び貯蔵品	642,229	586,782
その他	189,360	118,592
貸倒引当金	△9,671	△8,357
流動資産合計	10,616,334	9,895,300
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,210,282	2,970,528
機械装置及び運搬具(純額)	1,838,410	1,660,596
工具、器具及び備品(純額)	151,284	151,933
土地	1,550,024	1,481,489
建設仮勘定	240,741	365,412
有形固定資産合計	6,990,743	6,629,960
無形固定資産	29,202	38,732
投資その他の資産		
投資有価証券	358,451	320,296
投資不動産(純額)	241,745	241,113
退職給付に係る資産	508,612	487,640
繰延税金資産	44,594	48,321
その他	19,107	19,272
貸倒引当金	△4,050	△300
投資その他の資産合計	1,168,461	1,116,345
固定資産合計	8,188,407	7,785,038
資産合計	18,804,741	17,680,338

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	614,148	594,735
短期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	78,055	111,061
未払金及び未払費用	407,269	266,005
賞与引当金	45,629	125,177
その他	169,393	256,548
流動負債合計	1,414,496	1,453,528
固定負債		
長期借入金	700,000	675,000
繰延税金負債	172,519	173,013
退職給付に係る負債	359,677	334,988
役員株式給付引当金	22,318	25,518
資産除去債務	48,876	49,127
その他	64,110	49,171
固定負債合計	1,367,502	1,306,820
負債合計	2,781,999	2,760,348
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,220,643	1,220,643
利益剰余金	11,956,009	11,708,654
自己株式	△308,493	△308,493
株主資本合計	14,109,948	13,862,592
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,997	△32,514
為替換算調整勘定	1,933,169	1,093,519
退職給付に係る調整累計額	△4,377	△3,608
その他の包括利益累計額合計	1,912,794	1,057,397
純資産合計	16,022,742	14,919,989
負債純資産合計	18,804,741	17,680,338

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	2,679,932	2,168,534
売上原価	2,164,112	1,854,963
売上総利益	515,820	313,571
販売費及び一般管理費	365,233	345,970
営業利益又は営業損失(△)	150,587	△32,399
営業外収益		
受取利息	12,682	7,898
受取配当金	3	140
投資不動産賃貸料	6,564	3,347
為替差益	26,181	—
その他	5,430	4,958
営業外収益合計	50,862	16,344
営業外費用		
支払利息	1,253	1,842
投資不動産賃貸費用	2,623	2,623
投資有価証券評価損	—	10,735
投資事業組合運用損	—	16,373
為替差損	—	2,880
その他	1,531	2,615
営業外費用合計	5,408	37,070
経常利益又は経常損失(△)	196,041	△53,125
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	196,041	△53,125
法人税、住民税及び事業税	70,393	68,443
法人税等調整額	△3,698	△6,437
法人税等合計	66,695	62,005
四半期純利益又は四半期純損失(△)	129,346	△115,131
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	129,346	△115,131

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	129,346	△115,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,018	△16,516
為替換算調整勘定	255,662	△839,649
退職給付に係る調整額	61	768
その他の包括利益合計	258,742	△855,397
四半期包括利益	388,088	△970,529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	388,088	△970,529
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

## 1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

## 2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I. 前第1四半期連結累計期間(自2019年1月1日至2019年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	メタルスリ ーブ事業	鍛造事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	926,657	314,230	1,439,044	2,679,932	—	2,679,932
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,550	—	—	2,550	△2,550	—
計	929,207	314,230	1,439,044	2,682,482	△2,550	2,679,932
セグメント利益	4,381	64,930	209,100	278,412	△127,825	150,587

(注) 1. セグメント利益の調整額△127,825千円には、セグメント間取引の消去△2,550千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△125,275千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ. 当第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	メタルスリ ーブ事業	鍛造事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	735,950	261,420	1,171,162	2,168,534	—	2,168,534
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	735,950	261,420	1,171,162	2,168,534	—	2,168,534
セグメント利益又は損失(△)	△35,640	28,782	87,786	80,927	△113,326	△32,399

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△113,326千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△113,326千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。